

しょうがくせい かんきょうどくほん

小学生環境読本

かんきょう

おきなわの環境



おきなわけんかんきょうぶ
沖縄県環境部



はじめに

わたしが暮らす沖縄県は、たくさんの島があり、それぞれの地域にすばらしい自然があります。森の自然では、ヤンバルクイナやノグチゲラ、イリオモテヤマネコなど、世界で沖縄県だけに暮らす生きものがいます。海の自然では、ジュゴンが海草を食べ、ザトウクジラなどが子育てをしたり、たくさんの魚や小さな生きものたち、世界でも有数で多様なサンゴたちが暮らしています。

私たちは、沖縄県民として、豊かな生きものと、その生きものたちがいつまでも暮らせる自然を守っていかなくてはなりません。

今、私たちのまわりでは、地球温暖化やごみ問題、野生生物の暮らす環境のことなど、たくさんの問題が起こっています。

この読本で、沖縄県ではどんなことが起こっているのかを知って、そして何か解決する方法があるのかを考え、小さなことから行動することを学んでもらえたらと思います。

読本の使い方

環境のことを、学校で勉強していることと一しょに学べたら、もっとわかりやすく、楽しくなると思います。そこで、この読本では、それぞれのページに教科、学年、学習の内容を示していますので、環境学習をとおして、自然のこと、社会のこと、命のこと、世界のこと、いろいろなことに考えを広がってみてください。

(例)「沖縄のごみについて考えよう！」のページの対応する教科と学習テーマ
この読本の内容と、小学中学年(3・4年)、小学高学年(5・6年)のそれぞれの教科と下の図のような13の分野に対応しています。

3・4年生	社会 ごみの処理と利用	5・6年生	家庭 調理の基礎(我が国の伝統的な日常食) / ものや金銭の使い方と買いもの・環境に配慮した生活の工夫 / 衣服の着用と手入れ・快適な住まい方
	図画工作 身近な材料(空き容器・木切れなど)や場所などを基に発想してつくる造形遊び		社会 公害と国民の健康・生活環境
	道徳 外国への関心		特別活動 学校や学級の生活づくり
	特別活動 学校や学級の生活づくり		特別活動 学校や学級の生活づくり

もくじ

はじめに	1
読本の使い方	2
その1 沖縄の自然・環境を知ろう	3
その2 生物多様性とは、どういうことだろう?	7
その3 沖縄の海を守るためには?	11
その4 地球温暖化とはどういうことだろう?	15
その5 沖縄のごみについて考えよう!	19
その6 この本を読んで学んだことは?	23
その7 環境について、もっと知ろう!	24



参照：新学習指導要領準拠「授業に活かす環境教育一ひとめでわかる学年別・教科別ガイド」(環境省HP)